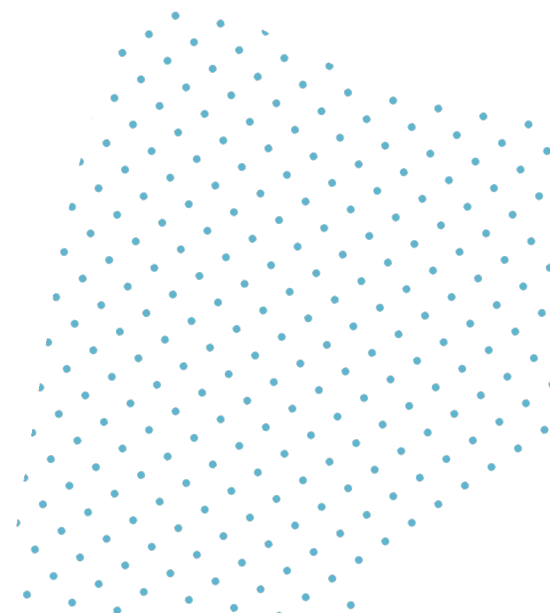


目次

- 1 機能評価と治療の基本的考え方
- 2 股関節筋力測定の実践
- 3 股関節可動域の実践
- 4 機能と作業とのバランス



3

関節可動域の実践

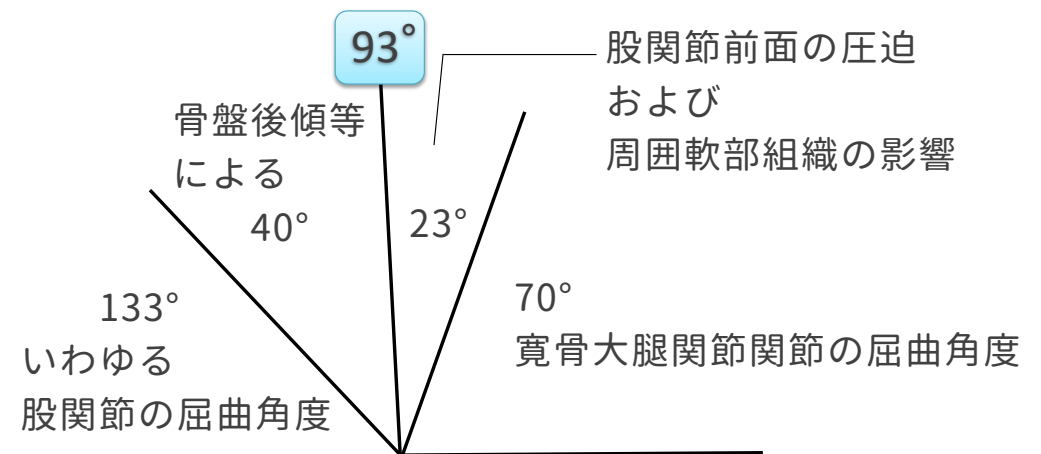


股関節可動域の実践

股関節屈曲伸展可動域の構成要素

屈曲位	対側股関節の伸展
	腰椎の前弯の減少
中間位	股関節前面の圧迫および周囲軟部組織の影響
	骨盤の後傾
伸展位	寛骨大腿関節での動き
	骨盤の前傾
	腰椎の前弯の増強

股関節の屈曲角度の詳細



63°の構成要素

- ▶ 寛骨大腿関節の構成体の柔軟性
- ▶ 股関節体幹前面の軟部組織の厚さや柔軟性
- ▶ 骨盤後傾に影響を与える腰椎を中心とした脊柱の動きや筋活動 など

股関節可動域の実践

股関節でのつまり感

股関節前面の問題

- ・ 股関節周囲筋（小殿筋やiliocapsularis, 大腿直筋）の低緊張による関節包のはさみ込み
- ・ 股関節周囲筋（小殿筋やiliocapsularis, 大腿直筋）の過緊張による大腿骨の臼蓋への引きつけ

股関節後面の問題

- ・ 股関節後面筋や靱帯の短縮・緊張によって骨頭の後方移動ができない
→ Obligate Translation